

総務市民分科会 会議録

日 時 令和5年12月15日（金曜日）

午前10時55分開会 午前11時20分閉会

場 所 第3委員会室

日 程

1 開 会

2 委員長挨拶

3 協議事項

（1）議案の審査

議案第88号 令和5年度土浦市一般会計補正予算（第7回）

第1表歳入歳出予算補正歳出中第1款（議会費）、第2款（総務費）、第3款（民生費）（第1項（社会福祉費）に限る。）、第4款（衛生費）（第3項（清掃費）、第4項（環境保全対策費）に限る。）、第8款（消防費）、第2表債務負担行為補正（土浦市指定ごみ袋受注等委託料）

4 閉 会

出席委員（8名）

委員長	奥谷	崇
副委員長	目黒	英一
委 員	古沢	喜幸
委 員	篠塚	昌毅
委 員	小坂	博
委 員	滝田	賢治
委 員	菅井	歩美
委 員	柳澤	健二

説明のため出席した者（29名）

市長公室長	船沢	一郎
総務部長	塚本	哲生
市民生活部長	真家	達成
消防長	檜山	保明
議会事務局長	櫻井	良哉
消防次長	本橋	一夫
秘書課長	浅川	邦子

政策企画課長	佐々木 啓
行革デジタル推進課長	元川 宏
財政課長	山口 正通
広報広聴課長	中川 光美
総務課長	細野 賢司
防災危機管理課長	大橋 博
人事課長	塚本 浩幸
管財課長	皆藤 秀宏
課税課長	田中 裕之
納税課長	北島 康雄
市民活動課長	佐野 善則
人権推進課長	福原 守
生活安全課長	中山 悟
市民課長	羽成 信明
環境保全課長	日高 寿志
環境衛生課長	羽成 健之
消防総務課長	磯山 公奉
予防課長	比氣 武行
警防救急課長	堀本 良博
議会事務局次長	天貝 健一
監査委員事務局長	藤井 徹
会計管理者	五来 顕

事務局職員出席者

主 査 津久井 麻美子

傍聴者（１名）

○**奥谷委員長** 予算決算委員会総務市民分科会を開会いたします。それでは、付託された議案の審査に入ります。議案第88号令和5年度土浦市一般会計補正予算第7回の第1表歳入歳出予算補正歳出中第1款（議会費）、第2款（総務費）、第3款（民生費）（第1項（社会福祉費）に限る。）、第4款（衛生費）（第3項（清掃費）、第4項（環境保全対策費）に限る。）、第8款（消防費）、第2表債務負担行為補正（土浦市指定ごみ袋受注等委託料）を議題といたします。資料につきましては、議案書での説明になりますので、サイドボックスは、本会議フォルダ、令和5年、第4回定例会、事前配付資料の中の議案第79号から107号を御準備ください。こちらから指名はいたしませんので、順次説明をお願いいたします。

○**天貝議会事務局次長** 議会事務局でございます。議会費から御説明させていただきたいと思いますが、資料の54ページをお開き願います。1款議会費の補正予算額、こちら合計で左から3番目金額欄、上の補正額のところですが、74万7,000円の減額計上でございます。内訳の概要としましては、右側の説明欄記載の議員人件費の減額、事務局職員の職員人件費の増額、それから議会関係事業の増額でございまして、私からは職員人件費以外について説明をいたしたいと存じます。まず、説明欄記載の議員人件費につきましては、増減がございまして、内訳は、6月の期末手当において元議員と新人議員10名は在職期間に応じた額を支給しておりますので、当初予算に不用額が生じたことから、610万9,000円を減額するもの。それから、人事院勧告に伴い、12月期の期末手当を0.1月分引き上げるための130万5,000円を増額するもので、差引き480万4,000円を減額するというものです。つぎに、説明欄記載の議会関係事業費につきましては、令和6年2月に開催されます台湾ランタンフェスティバルに議員1名を派遣する経費を計上するもので、航空運賃等の旅費及び派遣期間中の保険料の役務費を増額するものです。この後、人事課から職員人件費について一括説明がございまして、議会事務局からは以上でございます。

○**塚本人事課長** つづきまして、人事課から、歳出中、総務市民委員会所管の職員の人件費の補正予算案につきまして御説明いたします。本年度は人事院から給料、期末勤勉手当支給率を増額とする勧告が出されており、本市におきましても、この度の定例会にて、勧告に準拠した給与条例の改正案を提出しているところでございます。加えまして、茨城県市町村職員共済組合の共済費負担金率が当初予算の想定より高くなりましたことから、人件費は全体に増額となっております。また、これらの事由のほか、人事異動に伴う職員の増減や、職員構成の変動による給与の増減、さらに、昇給や昇格等による給料、職員手当等、共済費の変動でございまして、まず、1款、1項議会費、1目議会費につきましては、説明欄の2段目、職員人件費につきましては、職員の昇格、時間外勤務の増等により、2節給料、3節職員手当等、4節共済費が増額となるものでございます。つづきまして、2款総務費でございまして、1項総務管理費中、1目一般管理費につきましては、特別職人件費の職員手当等、共済費、そして2段目、職員人件費につきましては、職員8名増による、給料・職員手当等、共済費の増額でございまして、55ページ、上から2段目の箱でございまして、2項徴税費、1目税務総務費につしまし

ては、職員2名減による、給料・職員手当等・共済費の減額でございます。一番下の箱、3項戸籍住民基本台帳費、1目戸籍住民基本台帳費につきましては、給与条例改正の影響による給料の増額、時間外勤務の減少による職員手当等の減額。また、56ページの一番上になりますが、標準報酬月額が想定より高かったことによる共済費の増額でございます。上から二つ目の箱、4項選挙費、1目選挙管理委員会費につきましては、人事異動に伴う職員構成の変動等による給料、職員手当等の減額、また、標準報酬月額が想定より高かったことによる共済費の増額でございます。その下、5項統計調査費、1目統計調査総務費につきましては、人事異動に伴う職員構成の変動等による給料・職員手当等・共済費の増額でございます。57ページをお願いします。上から二つ目の箱、6項監査委員費、1目監査委員費につきましては、人事異動に伴う職員構成の変動等による給料・職員手当等・共済費の増額でございます。58ページをお願いします。3款民生費、1項社会福祉費中、7目消費者行政費につきましては、人事異動に伴う職員構成の変動等による給料・職員手当等・共済費の減額でございます。60ページをお願いします。一番下の箱、4款衛生費、3項清掃費中、1目清掃総務費につきましては、職員1名増による給料・職員手当等・共済費の増額でございます。61ページをお願いします。上から二つ目の箱、同じく4款衛生費、4項環境保全対策費、1項・環境保全対策費につきましては、職員1名減による給料・職員手当等・共済費の減額でございます。最後に、少し飛びまして、66ページをお願いいたします。上から二つ目の箱、8款、1項消防費、1日常備消防費につきましては、職員数の3名増による給料、職員手当等・共済費の増額でございます。人件費の補正につきましては、以上でございます。

○佐々木政策企画課長 54ページの下から二つ目の箱でございます。9目の企画費の補正でございますが、こちらは、電車を利用して、市を訪れたサイクリストの皆様が、駅の改札を出て、迷うことなくつくば霞ヶ浦りんロードへ向かうことができるように、既に設置しております案内表示を活用しつつ、矢羽根等を整備するものでございます。補正予算額については、国の観光振興事業費補助金を活用して100万円の補正とさせていただきたいといったものでございます。説明につきましては以上でございます。

○佐野市民活動課長 市民活動課でございます。同じく議案書の54ページの一番下、11目市民活動費の増額補正です。当初予算9,042万1,000円に32万3,000円を増額し、総額を9,074万4,000円とするものでございます。詳細につきまして、御説明させていただきます。神立地区コミュニティセンターにつきましては、指定管理者に管理運営業務を委託しておりますが、新型コロナウイルス感染症が5類に移行してから、施設の夜間利用等の増加に伴い、委託料として支払っている施設管理従事者の人件費及び電気料金の不足が見込まれることから、指定管理者指定管理料として支払っている12節委託料を32万3,000円、増額補正をお願いするものです。つづきまして、次のページ、55ページをお願いいたします。12目地区コミュニティ活動推進事業費の減額補正でございます。当初予算1,442万8,000円から166万6,000円を減額し、総額を1,276万2,000円とするものでございます。詳細につきまして、御説明させていただきます。事前の委員会で御説明させていただきま

した茨城県の事業である提案型共助社会づくり支援事業助成金の減額補正です。この事業は、子どもや高齢者等の居場所づくり、移動販売車による買物困難者支援など、地域の喫緊の課題解決に向けた取組を実施するNPOや企業等に対し、県と市がそれぞれ対象事業費の3分の1を助成するものですが、受付及び審査を行う県への期限内の申請がなかったことから18節負担金補助及び交付金、166万6,000円の減額補正をお願いするものです。つづきまして、その下、13目国際交流費でございます。当初予算1,085万円に102万6,000円を増額し、総額を1,187万6,000円とするものでございます。詳細につきまして、御説明させていただきます。事前の委員会で御説明させていただきました案件となります。今回の補正は、7月に実施した台南市への表敬訪問事業完了に伴う役務費の減額補正及び来年2月の台南市訪問に伴う費用の増額補正です。減額につきましては、訪問の際の保険料と現地ガイド及び通訳の手数料が当初の見積額より安価であったため、その差額分、11節役務費を14万1,000円の減額補正をお願いするものです。また、来年2月の台南市訪問につきましては、16年ぶりに台南市において、2024台湾ランタンフェスティバルが開催されることになり、台南市長から式典等への招待がございました。つきましては、7月の訪問時に両市の共通の分野での交流を深めていくということで認識が一致したことから、今後の交流方法や連携の方向性を探るとともに、国際交流都市訪問団交流会及び表敬会への参加のための8節旅費等の費用、116万7,000円の増額補正をお願いするものです。節ごとには、減額と増額を合わせて、8節旅費が53万7,000円の増、11節役務費が21万3,000円の増、13節使用料及び賃借料が27万6,000円の増、合わせて102万6,000円の増額補正をお願いするものです。市民活動課からの説明につきましては以上です。

○羽成市民課長 資料55ページの一番下をお願いします。2款総務費、3項戸籍住民基本台帳費、1目戸籍住民台帳費をお願いいたします。12節委託料の459万8,000円は、戸籍等の氏名の振り仮名追加事業で、住民票等に氏名の振り仮名を記載し、マイナンバーカードへ氏名の振り仮名やローマ字表記するよう令和5年7月13日に要綱が定められました。住民基本台帳システムや戸籍の附票システムの機器を改修整備する必要がありますことから、増額補正をお願いするものです。財源は、区分の財源内訳を御覧ください。国庫支出金の補助で、社会保障・税番号システム整備費補助金を活用し、補助率は10分の10で対応いたします。市民課からの説明は、以上です。

○羽成環境衛生課長 環境衛生課でございます。議案書の61ページを御覧願います。4款衛生費、3項清掃費、5目清掃センター費、最終処分場維持管理事業です。この度の補正予算は、白鳥最終処分場内の浸出水送水管更新工事の実施に伴う工事請負費の増額補正です。当処分場におきましては、埋立地内に降りました雨や雪などが、焼却灰などの埋立層を通り、浸み出します浸出水に含まれている有機物、窒素などの分解や除去を行うため、浸出水を一時的に貯留しています調整槽から水処理施設へ送るための送水管の内側が、水に含まれるカルシウムなどの沈着によって閉塞が進行しており、現在、送水可能水量が大幅に低下している状況であります。今後、ゲリラ豪雨などの影響を受

け、急激に調整槽水位が増加した場合には、浸出水の外部流出の恐れがありますことから、この度、早急に更新工事を実施いたしたく、その工事費用につきまして増額補正をお願いするものです。工事の内容につきましては、調整槽から水処理施設までの延長300メートルにおきまして、直径100ミリの送水管を地上露出にて新たに配管するもので、施工にあたりましては、管の劣化を防ぐためのUV塗料の塗布、内部点検口の設置を併せて行うものです。つきましては、議案書記載のとおり、工事請負費588万5,000円の増額補正をお願いするものでございます。引き続き、第2表債務負担行為補正につきまして、御説明申し上げます。議案書は24ページです。追加事項は、4項目めの土浦市指定ごみ袋受注等委託料であります。こちらは、当該委託の次年度契約に伴う債務負担行為の限度額設定を行うものです。御案内のとおり、本市では、御家庭から出される燃やせるごみ・燃やせないごみにつきまして、処理手数料の有料化を行っているところでありまして、それらの指定ごみ袋の販売を各地区の販売取扱店にお願いしております。指定ごみ袋の販売にあたりましては、別途袋の製造を委託しております業者からの入庫や販売店の注文に応じた在庫調整など保守管理業務をはじめ、受注から配送までを行う流通管理業務、さらには、販売店への代金の請求や徴収、市への納付などの収納管理まで、受注に係る包括的な業務を業者に委託しております。本業務につきましては、ごみ袋の安定的な供給が図れるよう、販売取扱店に対する継続的かつ円滑な対応が求められますことから、令和6年度当初の業務開始に向けた準備期間を確保するため、債務負担行為の限度額設定をお願いするものです。4款3項2目ごみ処理費におきまして、総額1,689万6,000円を計上させていただいております。今年度は、準備期間でありますことからゼロ債務となりまして、全額次年度の支出となるものです。説明は以上でございます。

○奥谷委員長 ただ今の説明について、何か御質問はございますでしょうか。

○篠塚委員 最後の指定ごみ袋の関連なんですけども、いろんな材料費が高騰している状況の中で、ごみ袋の製造の単価や値上がりは、大丈夫なんでしょうか。上がる予定はあるんでしょうか。

○羽成環境衛生課長 ごみ袋製造につきましては、今年度業者が変わったところでございまして、工場のほうにも視察に行ってみまして、その辺の状況をちょっと伺ってまいりました。今回材料の高騰、確かに実際にはあるようでございますが、その部分の上昇が袋の製造に転嫁されるのかということに関しましては、今のところ現状のままいけるというようなことで、業者のほうからお話を伺ってございますので、今後もその辺しっかりと状況を見てまいりたいというふうに思っております。以上です。

○小坂委員 最終処分場の浸出水送水管工事なんですけど、これは管を取り替えるんでしょうか。それとこれは材質とかあるいはどのぐらい持つものなのか、今聞いていて、中にカルシウムが付着するという話で、初めて聞いた話だったんで。すいません、ちょっと参考までに教えてください。

○羽成環境衛生課長 既存の送水管につきましては、埋設で調整槽から水処理施設までいっております。材質については塩ビになっております。今回新たな配管切換えに伴

いまして、埋設物につきましては、そのまま残したまま置いてはおきます。新たに同じ材質、塩ビのものを使った配管を新たに今度は地上露出で施工させていただくというようなことでございまして、一応今回UV塗装、直射日光の影響なんかも考えまして、その辺の塗料を塗布させていただいて、20年程度はもつであろうということで今聞いてございます。以上でございます。

○奥谷委員長 そのほか、ございますでしょうか。

(「なし」という声)

○奥谷委員長 それでは、ほかに質問もないようですので、総務市民分科会としての賛否を確認いたします。議案第88号令和5年度土浦市一般会計補正予算第7回、第1表歳入歳出予算補正歳出中第1款（議会費）、第2款（総務費）、第3款（民生費）（第1項（社会福祉費）に限る。）、第4款（衛生費）（第3項（清掃費）、第4項（環境保全対策費）に限る。）、第8款（消防費）、第2表債務負担行為補正（土浦市指定ごみ袋受注等委託料）について、原案どおり賛成とする方は挙手願います。

(「全員挙手」)

○奥谷委員長 全員賛成であります。以上で予算決算委員会総務市民分科会の審査は終了いたします。